

#### ■英国：ナショナルグリッドが2050年までのエネルギー需給見通しを発表

2016年7月8日付の記事によると、英国のナショナルグリッドは2050年までのエネルギー需給見通しを示した“2016 Future Energy Scenarios”を発表した。この中で同社は、現在は1,200万kWである英国の太陽光発電の設備容量が2035年までに最大3,900万kWに増加すると予測している。昨年の予測では3,200万kWと予測しており、今回の予測は前回より700万kW多い。また、リチウムイオンバッテリーの価格が低下すれば、電力貯蔵設備（揚水発電所を含む）の導入が加速し、現在の300万kWから2030年には1,100万kW、2040年には1,800万kWに増加するなど予測している。